



2017年3月6日

各 位

会 社 名 持田製薬株式会社  
代 表 者 代表取締役社長 持田 直幸  
(コード番号 4534 東証第一部)  
問合せ先 経営企画部広報室 (TEL. 03-3358-7211)

## 痛風・高尿酸血症治療剤 FYU-981 の国内における 共同開発および販売に関する契約締結のお知らせ

持田製薬株式会社（本社：東京都新宿区、社長：持田 直幸、以下「持田製薬」）は、株式会社富士薬品（本社：埼玉県さいたま市、社長：高柳 昌幸、以下「富士薬品」）と、富士薬品が開発中の痛風・高尿酸血症治療剤について共同開発および販売に関する契約を締結したことを別添の通りプレスリリースいたしますのでお知らせします。

なお、本件による持田製薬の当面の連結業績への影響は軽微であります。

以上

2017年3月6日

各 位

会社名 株式会社富士薬品  
代表者 代表取締役社長 高柳 昌幸  
問合せ先 総務部 (TEL. 048-644-3284)

会社名 持田製薬株式会社  
代表者 代表取締役社長 持田 直幸  
問合せ先 経営企画部広報室 (TEL. 03-3358-7211)

## 痛風・高尿酸血症治療剤 FYU-981 の国内における 共同開発および販売に関する契約締結のお知らせ

株式会社富士薬品（本社：埼玉県さいたま市、社長：高柳 昌幸、以下「富士薬品」）と持田製薬株式会社（本社：東京都新宿区、社長：持田 直幸、以下「持田製薬」）は、富士薬品が痛風・高尿酸血症治療剤として開発中の FYU-981（開発コード）について、共同開発および販売に関する契約を締結しましたのでお知らせいたします。

高尿酸血症は、体組織への尿酸塩沈着症（痛風関節炎、腎障害など）の病因であり、わが国における頻度は成人男性 30 歳以降では 30%に達していると推定され、現在も増加傾向にあるとされています。

本剤は富士薬品が創出した尿酸排泄促進作用を持つ新規の薬剤で、痛風・高尿酸血症に有用な治療剤となることが期待されます。現在、富士薬品が臨床第Ⅲ相試験を実施中です。

本契約により、富士薬品と持田製薬は FYU-981 の開発を共同で行い、富士薬品による製造販売承認取得後、日本国内において両社が共同して販売促進活動を行います。両社は、痛風・高尿酸血症の治療選択肢の幅を広げ、患者様の QOL の向上に一層貢献できるよう努めてまいります。

以上